

L-アスコルビン酸、細胞培養

Cat. No. COEC-103

Lot. No. (See product label)

はじめに

〇明 L-アスコルビン酸は、放射線や酸素ラジカルの有害な影響から細胞を保護します。L-アスコルビン酸は、骨芽細胞における鉱化の速度を〇加させます。L-アスコルビン酸は、プロリンとリジンの水酸化に関与しています。L-アスコルビン酸は、培養された星状膠細胞における $\text{Na}^+/\text{Ca}^{2+}$ 交換を減少させます。L-アスコルビン酸は、B細胞およびT細胞のサイクリックヌクレオチドレベルを調節し、培養されたラット卵〇濾胞におけるアポトーシスを抑制します。L-アスコルビン酸、フリー酸は、T型 Ca^{++} CP α 1Hの阻害剤です。

用途 カルシウムチャネルタンパク質阻害剤

別名 ビタミンC; L-スレオアスコルビン酸; 抗壊血病因子

製品情報

外形 粉末

形態 固体

CAS登録番号 50-81-7

分子式 $\text{C}_6\text{H}_8\text{O}_6$

分子量 176.12

融点 $190-194\text{ }^\circ\text{C}$ (昇華)

溶解度 水に可溶 (10 mg/ml)。

屈折率 1.68

密度 25°C での密度は 2.32 g/cm^3 (文献)